

令和4年度 第12回 辻堂まちづくり会議 次第

日時 2023年3月23日(木) 13:30~15:30

会場 辻堂市民センター ホール

第一部

- ・藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について(中間報告)(市道路河川総務課)

第二部

1 前回会議議事録の確認について

2 議題

(1) 部会等報告について

- ア 暮らし安心・安全部会(3/9)
- イ 辻堂交流部会(3/9)
- ウ 福祉部会(3/16)
- エ 広報委員会(3/16)

(2) ディスカッション

- ア 令和5年度事業計画について
- イ オンライン会議について

3 その他

(1) はじめてのスマホ講座～iPhone編～(報告)

実施日時 3月7日(火)、8日(水) いずれも10:00~12:00

参加者数 16人

講師補助協力 まちづくり委員 7日…久保田委員、8日…吉田(秀)委員

(2) 八松小3年生八松ウォークラリー実施結果報告

実施日時 3月6日(月) 10:30~12:00

参加者数 3年生児童数110人、保護者数25人、まちづくり委員6人

全体説明: 秋山委員

ポイント説明: 天王山…池本委員、西ノ道祖神…伊藤委員、

日枝神社・北ノ道祖神…近藤委員・松尾委員

パトロール: 吉田(秀)委員

(3) その他

4 今後の予定

- 駅前掲示板作業 4月 3日 (月) 辻堂交流部会2人
- 辻堂朝市 4月27日 (木) 暮らし安心・安全部会3人
- 辻堂交流部会 4月13日 (木) 10時00分～
- 暮らし安心・安全部会 4月13日 (木) 13時30分～
- 広報委員会 4月20日 (木) 9時30分～
- 福祉部会 4月20日 (木) 13時30分～
- 第1回辻堂まちづくり会議 4月27日 (木) 13時30分～15時30分
※第1部委員と市長との意見交換 第2部定例会

以 上

令和4年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

任期：2022年4月1日～2024年3月31日

No.	氏名	役職	部会	委員会	団体名又は公募
1	赤塚 商蔵		くらし安心・安全		辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
2	山田 泰司	部会長	くらし安心・安全		辻堂地区社会福祉協議会
3	齋間 道雄		くらし安心・安全		辻堂地区青少年育成協力会
4	和田 今日子		辻堂交流		辻堂地区交通安全対策協議会
5	吉田 紀行		辻堂交流		辻堂地区生活環境協議会
6	橋本 美知子		くらし安心・安全		辻堂地区防犯協会
7	小川 雄二郎	副会長	くらし安心・安全	広報	辻堂地区防災協議会
8	近藤 眞由美		福祉		辻堂東地区民生委員児童委員協議会
9	秋葉 誠		くらし安心・安全		辻堂西地区民生委員児童委員協議会
10	伊藤 和子	副会長	福祉	広報	辻堂公民館評議員会
11	鷹野 三枝子		くらし安心・安全		高浜地域子ども支援会議
12	大橋 洲二		福祉		浜見地区社会体育振興協議会
13	中野 由紀子		辻堂交流		辻堂商店会連合会
14	片桐 賢		辻堂交流		辻堂地区老人クラブ連合会
15	松尾 良子		福祉		ネットワーク湘南堂夢
16	富田 直樹		福祉		辻堂東地区いきいきサポートセンター
17	高野 拓弥		福祉		辻堂西地区いきいきサポートセンター
18	北野 範之		福祉		辻堂地区ボランティアセンター
19	山下 美波		福祉		西南部障がい者地域相談支援センター
20	吉田 秀樹		辻堂交流		公募
21	尾崎 文彦	会長	—	広報	公募
22	秋山 正行	副会長/部会長	辻堂交流	広報	公募
23	久保田 恵	委員長	辻堂交流	広報	公募
24	池本 茂男	部会長	福祉		公募
25	堀川 輝夫		辻堂交流		公募
26	千葉 郁世		辻堂交流		公募
27	鶴田 智博		辻堂交流		公募
28	芳山 久美子		辻堂交流		公募

【事務局】

No.	氏名	役職	担当
1	加藤 財英	センター長	統括、全体会議◎、福祉
2	中丸 光江	主幹	全体会議◎、くらし安心・安全、辻堂交流、広報
3	山出 峰士	上級主査	全体会議◎、広報◎
4	若山 瞭太	主任	全体会議、辻堂交流、広報
5	新倉 孝幸	上級主査	くらし安心・安全◎
6	片山 雄貴	主任	辻堂交流◎
7	守谷 千楓音	担当	福祉◎
8	宮木 千春	担当	広報
9	二宮 寿美香	担当	くらし安心・安全

※◎ 主担当

日時	2023年2月16日(木) 13:30~15:25		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 北野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input type="checkbox"/> 加藤センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input type="checkbox"/> 守谷 <input type="checkbox"/> 若山
議題等	1 前回会議議事録の確認について 2 議 題 (1) 部会等報告について ア 暮らし安心・安全部会 (2/9) イ 辻堂交流部会 (2/2) ウ 福祉部会 (2/9) エ 広報委員会 (2/9) (2) 地区全体集会について(反省等) 3 その他 (1) はじめてのスマホ講座～iPhone編～への協力依頼 3/7(火)1人, 8(水)2人 いずれも午前10時～正午 (2) 令和5年度会議等予定について 全体会議日程(案) (3) その他 4 今後の予定		
資料	①令和4年度第11回辻堂まちづくり会議次第等 ②自転車マナーアップ研修会のお知らせ ③辻堂まちづくり会議だより(案)		
傍聴者	1人		

【議事録】

(進行 中丸主幹)

○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 傍聴の取扱いについて

(進行 尾崎会長)

1 前回会議議事録の確認について

- ・資料6 ページに記載のとおりご意見をいただいた件について、役員で話し合った。まだ、コロナ感染予防対策を取って、4月以降に一度全体会議を完全オンラインで開催してはどうかと考えた。3月の全体会議では実施時期を決めたいと思う。(尾崎会長)
→3月の全体会議で改めて提案することになった。

【意見等】

- ・3月からマスクの取扱いも個人の判断に任せられるようになる。集会もこれからはもっと緩和されていくと思う。(赤塚委員)
- ・今の段階でオンライン開催は反対。対面で顔を見ながらの方がよい。コロナが蔓延しているのならその対応もよいと思うが。意見が1つ出たからすぐにやるのではなく、しっかりと議論をして決めた方がよいと思う。(齋間委員)
- ・自分の町内会でもオンライン会議をやったことがあるが、システム・機材などがちゃんと揃っていればできると思うが、しっかり仕切れる人がいないとまとまった会議にならないと思う。(池本委員)
- ・オンラインは伝達手段として最適だと思う。ただ、人が集まって体温を感じたり顔色を見ることは大事なこと。委員はそれ程遠くから来ているわけではない。そのようなことを加味しながら進めてもらいたい。(吉田紀委員)

2 議題

(1) 部会等報告について

- ・くらし安心・安全部会 (2/9)

→赤塚委員から資料のとおり説明があった。

(補足説明)

- ・自転車マナーアップ研修会 3月27日(月) 午前10時から
委員は全員参加していただきたい。別紙お知らせの参加申込書を提出してください。

【意見等】

- ・自転車マナーアップ研修会はどのくらいかかるのか。(北野委員)
→1時間くらい。(事務局)

- ・辻堂交流部会 (2/2)

→秋山部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・辻堂さんぽの始まりはグリーン回廊ウォーキングだったと思う。ふるさとマップの改訂もあるので、グリーン回廊の見直しも一緒にしてもいいのでは。今後、辻堂さんぽとグリーン回廊を切り離して考えるのなら、見直してもよいのではと考える。子ども回覧板について、看板事業でもあったので、来年度実施できたらよいと思っている。
(伊藤副会長)

→交流部会の中で検討していく。(秋山副会長)

・辻堂さんぽについて、協賛企業の募集チラシを作成とあるが、協賛の希望があった場合は、協賛金ということもあるのか。(赤塚委員)

→協賛内容については、企業さんと相談したうえで決まると思っている。今までは、金券や物品を提供いただいた。協賛金という形は前例がない。(事務局)

→先日、辻堂商連の会長会があり、協賛募集をした。チラシを15,000部印刷し、配布する。一つの企業が小さい枠に掲載するために何万円もかかる。それをちょっとした景品や割引券を提供するだけで掲載できるのなら、すごいコマーシャルになるのでいいチャンスだと、伝えた。思った以上にチラシを持って帰ってくださり、追加したくらい。7つの商店会があり、決まったら会長から私に連絡が来るので、すぐ事務局にお知らせする。前回の会議でお話した「デジタルスタンプラリー」にご参加いただきありがとうございます。(中野委員)

・美化キャンペーンを12月に実施したが、雨が降らなくて気になり環境の専門家に聞いてみた。冬の花パンジーなどは、からからになったくらいの方が根からよく養分を吸収し、3、4月になると満開になるそう。ニコニコロードでは中学生の参加もあり、「花植えをするとどういう効果があると思うか」と質問したところ、女子中学生から「心がきれいになる」との回答があった。(吉田紀委員)

・美化キャンペーンの開催場所について、こういう場所はだめとか条件みたいなものがあれば教えてください。(伊藤副会長)

→条例や規則など把握できていませんが、10ページに記載のある「場所ごとに事情が異なる」とは、例えば公園によっては愛護会があり、年間計画を立てて市から補助金等をもって活動しているので、その会とタイアップするのかなど、異なってくるということ。愛護会のない公園をきれいにしたいと思っている方々がいるところをまちづくり会議が見つけ出すなどの行動に繋がっていけば、新しい公園での活動が実現するのではないかと考える。もし、そのような声を聴いた方は共有してほしい。(事務局)

・福祉部会 (2/9)

→池本部会長から資料のとおり説明があった。

・救急救命講習とAEDマップアプリ講習会はまちづくり委員を対象に行う。

3月3日(金)午前9時30分～正午

iPhoneの方は、Apple IDとパスワードが必要になるかもしれない。

【意見等】

・障がいのある人と訓練など一緒に行動するときの対応について聞きたい。自閉症の方と一緒に歩いた時、こちらから話しかけたが返事がなかった。話しかけてよいものなのか。(秋葉委員)

→部会ではそこまで話をしていない。障がいのある人への配慮については、一人一人違う、ケースバイケース。いろいろなケースがあるので、地域の方々の引き出しを広げ

られるような取組をしていかないといけない。(山下委員)

→正解はないということ。その時うまくいかなくても、一つ一つが貴重な体験として受け入れていく。(秋葉委員)

・福祉部会員は配慮について考える機会が多いが、まちづくり会議全体として、例えば事業の10分前にも、どういう方たちか説明をするなど、丁寧に対応していかないといけないと思った。(伊藤副会長)

・木曜クラブの避難訓練に参加して、初めて自閉症といっても一人一人違うことを知った。これからは福祉部会、まちづくり会議だけでなく、いろいろな地域団体、協議会にも場合によっては声をかけて、一緒にやっていく、輪を広げていくことが大事なかなと思う。(吉田秀委員)

・吉田秀委員の話を聞いて、防災協議会としても考えないといけないと反省した。総合防災訓練を行ったが、車いすを用意するだけではなく、どういう方々を我々は迎えようとしているのかを考えておかないといけない。まちづくり会議としても皆さんで考えていきましょう。(小川副会長)

・木曜クラブの避難訓練について、障がいのある方たちはみんないい顔をしていた。職員の方もありがたいと言っていた。またこのような機会があった時はお願いしたい。(鷹野委員)

・AEDの活用について、AEDを設置している民間施設は多くあるが、その人たちは触ったことないことがよくある。折角の機会なので、そういう施設にチラシを持っていくなどアプローチをしてはどうか。(秋山副会長)

→今回3月3日はまちづくり会議の委員のみを対象に行い、次は地域住民の方を対象に実施していく予定。(池本部長)

→地域住民はいいのだが、それだけでなくAEDを置いているスーパーなどの施設の方も使えるようになっていただきたいと思います。(秋山副会長)

→参考にする。(池本部長)

・広報委員会 (2/9)

→久保田委員長から資料のとおり説明があった。

・辻堂まちづくり会議だよりについて

①校正中のだよりについて、修正等必要な箇所があれば事務局までお知らせください。

②全戸配布する用の仕分け作業について広報委員会だけでは手が足りないので、協力をお願いした。

3月16日(木)午前9時30分から 協力委員：吉田秀委員、鷹野委員

・駅前掲示板の装飾の作成を2月27日(月)、28日(火)いずれも9時30分から地区防災拠点本部室で行う。一緒に作っていただける方はお越しくください。

【意見等】

・特になし

(2) 地区全体集会について（反省等）

- ・事務局から資料に基づき報告した。

【意見等】

- ・全体集会では、我々がどのような活動をしてきて、次にどのようなことをやるべきか、日々このメンバーだけで考えているので、全体の意見を聞くことが一番の趣旨だと思う。アンケートを見ると「辻堂は住みやすい街」程度の理解しかしていないのだろうと思う。しかし、三つの部会で取り上げていることは、都市計画道路が新しくできそうなことや交通問題があることなどいろいろな問題があって、公民館まつりでもらった意見を踏まえて具体的な来年度の計画を検討し、4月から活動していかないといけないと思う。そうすると、28分しか報告の時間を取っていないもともとの設定が間違っていたと思う。年1回しかない住民とのやり取りもしていない。まちづくりのやるべきことを考えていかないといけないと思う。（小川副会長）
- ・会議冒頭で話をしたオンライン会議について、山田委員は全体集会のことを言っていたと思う。コロナ禍で人を集める企画をしても人は集まってこない。オンラインでこれまでの取組やこれからの活動をもっとアピールする時間を多く取った方がよかったと思う。（齋間委員）
- ・全体的に年齢が高かった。活気はあったがちょっと違うと思った。次は30～40代の方が来てもらえるようにしたい。（秋山副会長）
- ・コロナ禍において人を集め、来てもらうことは難しい。今回もハイブリッドで実施したが、オンライン参加が5人で残念だった。全体集会について、令和5年度は広報委員会だけでなく全体会議で意見をもらい検討を進めていきたい。（伊藤副会長）
- ・以前、オンラインで全体集会をやったとき、移住者の友達が参加してくれた。新しい人たちが参加しやすいテーマなどを考えた方がよいと思う。（北野委員）
- ・自分たちにもっと計画性がないといけないと思った。まちづくり会議が行っている事業の中で、次はこういうことをやるとお知らせしていくのはどうか。いろいろなことをやっていることをもっと知ってほしい。（千葉委員）
- ・全体集会では、参加者にまちづくり会議で何をしてほしいか意見をいただいて、委員で検討しつつ来年度の予定を立てていくことが大事だと思う。以前は12月に開催していたが、2月開催では来年度まで検討の時間がない。もう少し早い時期の開催であれば、検討する時間が持てると思う。（近藤委員）
- ・委員1人が何人か誘って参加してもらえば、何十人にもなる。来ることがだめならオンラインもあると誘って、みんなで盛り上げていくまちづくりであったらよいと思う。来年度も頑張りましょう。（伊藤副会長）
- ・気になる木に書いてくれた方に「なぜ住みやすい街だと思うのか」など、個別に掘り下げて意見をお聞きすれば理由を話してもらえた。本音を出し合えるよう、人との繋がりが大事。今、本音を出し合えたと思うので、このように議論を活発化していけるとよい。（尾崎会長）

3 その他

(1) はじめてのスマホ講座～iPhone編～への協力依頼

- ・事務局から講師補助の協力をお願いした。

3月7日(火) 久保田委員長 3月8日(水) 北野委員、吉田秀委員
いずれも午前10時～正午

(2) 令和5年度会議等予定について

- ・令和5年度全体会議開催日程(案)について承認いただいた。

(3) その他

- ・秋山副会長から八松小学校3年生地域ウォークラリーへの協力をお願いした。

3月6日(月) 10時30分～12時15分 6人必要
協力委員: 吉田秀委員、池本部長、近藤委員

4 今後の予定

- ・防災講演会 2月25日(土) 10時開演
 - ・駅前掲示板作業 3月 1日(水) 福祉部会2人
 - ・辻堂朝市 3月9, 23日(木) 辻堂交流部会3人
 - ・辻堂交流部会 3月 9日(木) 10時00分～
 - ・くらし安心・安全部会 3月 9日(木) 13時30分～
 - ・広報委員会 3月16日(木) 9時30分～
 - ・福祉部会 3月16日(木) 13時30分～
 - ・第12回辻堂まちづくり会議 3月23日(木) 13時30分～15時30分(予定)
- ※各部会の来年度事業計画案を出してください。

以 上

令和4年度 第11回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)3月9日(木) 13:30~15:30

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 山田部会長、赤塚委員、小川委員、秋葉委員、鷹野委員

事務局: 中丸主幹、新倉、二宮

(議題等) 1 報告

(1) 辻堂地区交通問題事業について

・藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について(道路河川総務課)

(2) 防災講演会の実施結果について

2 今後の取組について

(1) 道路問題について

(2) 自転車マナーアップ研修会について

(3) 令和4年度事業実施結果および令和5年度事業実施計画(案)について

(4) その他

3 その他

(議題)

1 報告

(1) 辻堂地区交通問題事業について

・藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について(道路河川総務課)

道路河川総務課から藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について、説明いただいた。また、3/23(木)の全体会議において今年度の説明内容及び来年度の流れについて説明していただく。

【内容】

ア 事業の進め方について

・事業実施決定後の流れについては、資料のとおり、①事業計画説明 ②用地幅杭設置 ③土地・建物調査 ④補償の説明 ⑤契約 ⑥建物移転・土地引渡 ⑦工事といった流れとなる。

・事業を進めるにあたっては、用地買収方式と区画整理方式とがある。

それぞれメリットとデメリットがある。

★用地買収方式

メリット: 移転対象者は、道路にかかる部分の所有者だけなので対象者は限られる。

デメリット: 移転先は地区内には見出すことはできない。古い道路も残ってしまう。

★区画整理方式

メリット: 移転先が地域内になり、沿線の土地の形状や取付道路が整理される。

デメリット: 移転対象者が増え、事業期間が長くなるとともに事業費が増大する。

イ 意見集約

(ア) 説明会の開催(2種類の説明会)

・道路整備に直接影響を受ける住民説明会(道路に当たる住民及びその隣接するエリアの住民を対象とした自治会町内会単位の説明会)

- ・道路を利用するもしくは、その周辺道路を利用している住民を対象とした地区全体説明会

(イ) アンケートの実施

- ・説明会に出席できない住民の意見を聞くためのほか、より具体的に聞くために実施する

(ウ) 説明会・アンケートの実施は、令和5年度の夏以降を予定

【意見等】

- ・辻堂地区は開発が進んでいる中で、空き地がなくなっている。地区内で用地買収方式ができるのか。

→用地買収方式は、基本的には、自分で移転先を見つけていただくこととなる。

- ・区画整理方式は実現可能なのか。

→意見集約をしていく中で、用地買収方式か区画整理方式か検討することとなる。

- ・意見集約については、道路の整備に直接影響を受ける住民の方であり、そちらの意見を重要視すべきに思う。

→一般的に説明会は、事業を実施してほしいといった意見が欲しいので、地域全体で説明会を実施し、「おおむね賛成意見であった」とする場合が多い。ただし、それでは合意形成が図られたとは言えないことから、直接かかわる住民を対象とした説明会も実施している。

- ・現在は、「事業化検討箇所」のランクから「整備推進箇所」にランクアップを目的としていることからすぐに実施するものではないのでは？

→お見込みのとおり、すぐに事業化されるものではない。また、ランクアップされたとしてもまだすぐには事業化されない。

- ・市街地再開発事業という手法も使えるのでは？

→今までの説明では、土地だけのイメージで説明していましたが、それを立体としてとらえ、マンションのように床面積を増やし進めていく手法も検討できる。

- ・工事までの流れが簡略化すぎて、すぐに実施するかのような誤解を招く。

→資料に記載の事業計画説明までは、まだまだ時間のかかるものでランクアップされてとしてもまだすぐには事業化されない。

(2) 防災講演会の実施結果について

- ・事務局から資料に沿って結果報告を行った。

日時：2023年（令和5年）2月25日（土）午前10時～正午

場所：3階ホール・地区防災拠点本部室・オンライン配信

主催：辻堂地区防災協議会・辻堂まちづくり会議・辻堂地区自治会長、町内会長連絡協議会

参加者：147人（会場60人・オンライン50人）

2 今後の取組について

(1) 道路問題について

- ・山田部会長が作成した回覧チラシ案の確認を行った。

→3/25号広報ふじさわと合わせて回覧する。

(2) 自転車マナーアップ研修会について

- ・事務局から説明。3/13(月)に警察と詳細についての打ち合わせを行う。また、自転車マナーアップ研修会当日の役割分担の確認を行った。

日時：2023年(令和5年)3月27日(月)午前10時から

場所：3階ホール

主催：辻堂まちづくり会議・辻堂地区交通安全対策協議会

【役割分担】

司会：齋間委員 or 秋葉委員

開会あいさつ：山田部会長

会場設営：赤塚委員、小川委員、鷹野委員

→集合時間：3/27(月)午前9時、3階ホール

【意見等】

- ・実施内容について、自転車安全利用五則にヘルメット着用が示されているが、その部分は触れるのか。

→お話をさせていただくよう警察に依頼します。

(3) 令和4年度事業実施結果および令和5年度事業実施計画(案)について

- ・令和4年度事業報告について、前回の意見を踏まえ修正した資料の確認を行った。また、令和5年度事業予定について検討した。

【意見等】

- ・事業予定表について、地域活動、湘南工科大との連携で、実施期間が5月～2月になったと思うが。
- ・都市問題、藤沢厚木線の整備について、「2年間で意見集約を行う」の表記を令和4年度、5年度にした方がよい。
- ・子どもの見守り事業は、なにをやるのか。
→今年度は一旦ペンディングしており、そのままになっている。来年度事業に残すか検討いただきたい。
- ・以前に、年2回程度子どもの見守り活動を他団体事業で行っていたが、なくなった。復活させて、自治会町内会等とできないか。
→防犯協会からの指示で自治会町内会に依頼していた。
- ・防犯協会では、年1回、下校時間に合わせて見守り活動を行っている。
- ・交通問題事業の「辻堂駅の3車線化の実現」は、もう終わっているので消した方がよい。

(4) その他

- ・令和5年度部会開催日程(案)を提示した。
→毎月第2週目、時間は午後1時30分から。
- ・辻堂朝市の4月担当者を決定した。

→4/27 (木) 午前8時集合：山田部会長、赤塚委員、鷹野委員

3 その他

・特になし。

以上

【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)4月13日(木)

13:30～15:30

道路の不具合をLINEで簡単・手軽に通報できます！

道路損傷箇所の通報システム



この箇所、危ない！

つまず

誰か躓いて転んだいしないかな？

日常生活でいつも利用している家の近くの生活道路。こんなことを感じていてもどこに連絡していいのかわからない → LINEで市に通報ができます

<運用手順>

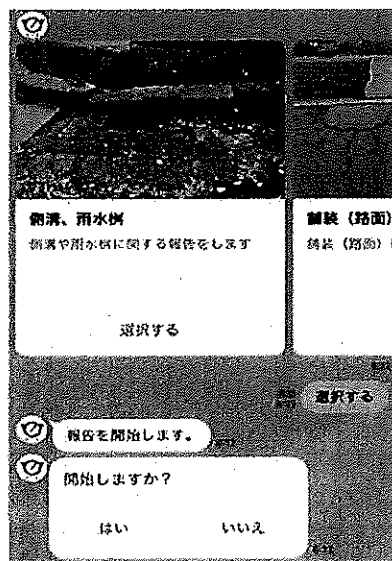
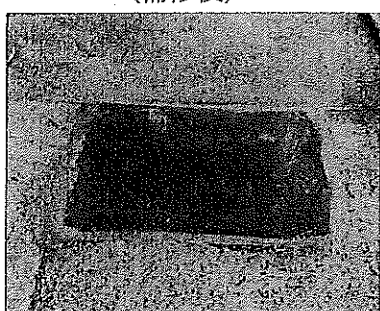
1. 藤沢市のホームページで「藤沢市LINE公式アカウント」を検索し、藤沢市公式アカウントの友達登録をする（未登録者のみ）
2. 藤沢市公式アカウントの「トーク」画面を開き、メニューの「市民レポート」を選択
3. 表示されるメッセージを確認・タップし、画面に従って順次入力する



(補修前)



(補修後)



LINEにより受け付けされたレポートの市の対応

- ①現場を確認し、必要に応じて対応
- ②対応状況については受付月ごとにまとめて公表



辻堂まちづくり会議
事務局: 辻堂市民センター
0466-34-8661

LINE通報システムのお問い合わせ：道路維持課 ☎50-3548

令和4年度 第11回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)3月9日(木) 10時~12時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …和田委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、秋山部会長、
久保田委員、堀川委員、千葉委員、鶴田委員、芳山委員

2 事務局 …中丸主幹、若山主任、片山主任

(議題等) 1 辻堂ストリートギャラリープロジェクト

2 辻堂さんぽ

3 辻堂の海を知ろう!~SUPでSDGs体験~

4 令和5年度スケジュール(案)

5 その他

(議題)

1 辻堂ストリートギャラリープロジェクト

書道でアート展について、次の2点報告した。

- ・応募数が計101件(高砂小学校6年生作品71件、公募30件)であったこと。
- ・制作するフラッグ数を当初の40本から50本に増やしたこと。

また、今後の予定について、次のとおり再確認した。

- ・掲出作業: 4月4日 9:00~ 交流スペース集合 辻堂交流部会参加者7名
- ・掲出期間: 4月5日~5月31日 ※6月1日以降、ポケットパークでも掲出予定

【ご意見等】

- ・10本増やせたのは良かったが、フラッグ化できなかったものはどうするのか。
→中尾先生にすべての応募をアート化していただいたので、藤沢市ホームページにすべて載せる。
- ・掲出開始の広報の仕方はどうするか
→チラシを作成し、広報ふじさわ4月10日号に合わせて地域回覧をするほか、中尾先生から地区内周知に留めず広く周知して欲しいとご要望があったので、藤沢市公式LINEでも発信予定。
- ・チラシにはポケットパークでの掲出があることも載せられると良い。
- ・湘南ニコニコロードにフラッグと一緒に掲示するポスターについて、元作品がホームページで閲覧できることや、辻堂ストリートギャラリープロジェクトとは何かという説明があると良い。

2 辻堂さんぽ

各準備の進捗について、次のとおり報告した。

(1) 協賛企業

辻堂商店会連合会の会議にて、中野会長より協賛募集チラシを用いて募集をかけ、8社（中野養蜂園、テラスモール湘南、のりお茶コバヤシ、muginami BAKERY、いちほら治療院、肉のホドシマ、STEAK HOUSE sandbar、神原米店）の応募があった。現在各店舗とチラシ掲載内容や、協賛内容の確認を行っている。

(2) チラシ

3月20日に校了できるように、印刷業者と調整をしている。協賛企業の広告欄や、参加賞・完歩賞の掲載内容は修正となるが、それ以外の記載事項は昨年秋に開催した内容を基本とし、イラストや色使い等を春～初夏に合うように変更してもらうこととしている。その後は3月末までに完成したチラシが納品となり、広報ふじさわ4月10日号に合わせて全戸配布する。

(3) クイズ

クイズ案を13問作成した。辻堂海浜公園からの希望を受けて、辻堂南部公園と湘南潮見台公園の設問をそれぞれ用意した。協賛企業に関するクイズも考えたが、今回8社に増えたので、採用は見送った。気になるところがあれば教えてほしい。

【ご意見等】

- ・ふりがなをふる予定はあるか
→前回同様すべての漢字にふりがなをふる。
- ・大平橋が答えの設問について、当時の藤沢町町長の家が現在の辻堂図書館であることを載せられると、参加者に興味を持ってもらえるのではないか。
→スペース的に余裕があれば入れたいが、設問の見やすさなどを考慮すると難しいかもしれない。

(4) 景品

参加賞については、ふじキュン入りのコットンバッグを追加するほか、秋の開催でカラーペンやボールペンがなくなったので購入する。完歩賞については、肉のホドシマ以外は協賛内容が確定しており、現時点での景品数は496個。前回の470個を上回りつつ、協賛企業が増えたおかげで、バラエティに富んだラインナップとなっている。

(5) ミニさんぽ

辻堂海浜公園からの希望を受けてミニさんぽを企画するかについて議論し、ウォーキング企画には課題も多いことから、次のような提案があったことを伝えることとした。

- ・無理に3つの公園（辻堂海浜公園、辻堂南部公園、湘南汐見台公園）を一度に回る必要はなく、個々のイベントを開催する中で、次のイベント紹介をするなどして繋げていけばいいのではないか。
- ・浄化センター内の見学ツアー（ゆるキャラのふじまるを活用）をしてみてもどうか。
- ・各公園の愛称募集企画をしてみてもどうか。
- ・イベントのターゲットは子育て世代や、辻堂に越してきた人を対象にすると効果が高い。

3 辻堂の海を知ろう！～SUPでSDGs体験～

事前に共有していた企画案をもとに議論し、不明瞭だった部分を次のとおり明確にした。

- ・対象者は見守りの観点から小学3年生～6年生の健常者とし、当日の保護者同伴が可能なことと、辻堂地区在住であることを条件とする。
- ・参加募集数は48名とし、応募者多数の場合は抽選とする。これは当日6艇レンタルするサップ1艇につき2人の参加者がつく形で、1日に午前・午後2回ずつ、計4回同じ内容で開催するため。※6艇×2人×4回＝48人
- ・ゴミ回収疑似体験で使用する浮遊物はペットボトルやレジ袋など、実際の海にゴミとして浮かんでいるものと同じものを用意する。その際は衛生面等を考慮し、実際に浮かんでいるゴミの実物ではなく、この事業用に集めておいたものを使用し、回収不能にならないように対策を徹底する。
- ・拾った数を競い合うような競技性は持たせず、一人2つ拾えたら終わる形とする。

【その他意見】

- ・予算の確保状況はどうなっているか
→映画鑑賞会やワークショップの予算も含め、議会での承認が得られるのを待つのみという状況になっている。
- ・単なるサップ体験ではなく、SDGsの視点での企画であることをチラシに明記すべき。
- ・当日はアンケートを回収し、次の企画に活かすべき。

4 令和5年度スケジュール（案）

(1) 令和5年度辻堂交流部会の開催日程

一覧で共有し、8月のみ場所が第2談話室になっていることと、1月は賀詞交換会の候補日となっている関係で場所が未定になっていることを補足した。

(2) 令和5年度辻堂朝市の開催日程

一覧で共有し、4月13日は投票所開設準備で交流スペースが確保できないため中止とし、9月28日は敬老会当日で職員が参加できないため中止なることを補足した。また、開催時間について遅らせられないか検討していた件について、販売店も遅いほうがありがたいという意見だったことから、令和5年度は8時半開始とすることが決まった。

(3) 令和5年度事業予定

前回の部会で決まった子ども回覧板とふるさとマップの改訂について、企画の検討をするということで追加した。また、辻堂公民館まつりについても、事業予定に記載することとした。

今年度の部会の進行や各事業の企画進行を踏まえて、令和5年度から数名の主担当を各事業に設定し、部会へは主担当間で話した内容を持ち寄る形で実施していくこととした。

5 その他

今後の会議予定を確認したほか、次のとおり情報共有があった。

- ・駅前掲示板の貼り替えについて、2月末に集まって作成した桜をモチーフにしたデザインは、当初3月の予定だったが4月に持ち越しとし、3月はひな祭りをモチーフにしたデザインとなった。3月も2月同様に制作予定があるので、引き続きご協力をお願いしたい。
- ・3月19日、20日の2日間、辻堂市民の家を使って辻堂寫眞館の写真整理を行う。お手伝いいただける方はお願いしたい。

以上

【次回部会日程】

日時：2023年4月13日(木)

10時～11時30分頃

会場：辻堂市民センター 第一談話室

令和5年度「辻堂朝市」当番表

○開催日 原則、毎月第2・4木曜日（荒天の場合は中止） 変更あり

○販売時間 午前8時30頃～9時45頃（ただし、客足状況・売り切れ次第で終了）

○場所 交流スペース

○周知方法 自治会・町内会回覧、市民センター内掲示、駅前掲示板、HP、Facebook

○主催 辻堂まちづくり会議（事務局 辻堂市民センター）

月	日	曜日	担当グループ	担当者1	担当者2	担当者3	職員	職員
4月	19日	第2木曜	くらし安心安全部会				選挙投票所開設準備のため中止	
	27日	第4木曜	くらし安心安全部会					
5月	11日	第2木曜	福祉部会					
	25日	第4木曜	福祉部会					
6月	8日	第2木曜	交流部会					
	22日	第4木曜	交流部会					
7月	13日	第2木曜	くらし安心安全部会					
	27日	第4木曜	くらし安心安全部会					
8月	10日	第2木曜	福祉部会					
	24日	第4木曜	福祉部会					
9月	14日	第2木曜	交流部会					
	28日	第4木曜	交流部会				敬老会当日のため中止	
10月	12日	第2木曜	くらし安心安全部会					
	26日	第4木曜	くらし安心安全部会				公民館まつり直前	
11月	9日	第2木曜	福祉部会					
	23日	第4木曜	福祉部会				勤労感謝の日	
12月	14日	第2木曜	交流部会					
	28日	第4木曜	交流部会					
1月	11日	第2木曜	くらし安心安全部会					
	25日	第4木曜	くらし安心安全部会					
2月	8日	第2木曜	福祉部会					
	22日	第4木曜	福祉部会					
3月	14日	第2木曜	交流部会					
	28日	第4木曜	交流部会					

※ まちづくり会議委員3人とセンター職員1人にて実施。

変更あり

※ 販売開始時間（午前8時30分）に間に合うように、8時00分以降に
来場して、準備を行ってください。

※ 都合によりお休みされる場合は、早めにご連絡ください。

令和4年度 第11回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)3月16日(木) 13:30~15:00

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 近藤委員、伊藤委員、松尾委員、富田委員、高野委員、北野委員、山下委員、池本委員、尾崎委員

(事務局) 辻堂市民センター 加藤、守谷
地域共生社会推進室 宮治、佐藤

(議題等) 1. 福祉部会の今後の取組について
2. その他

〈議題〉

1. 福祉部会の今後の取組について
事業予定表に基づき協議を行った。

(1) 障がいの理解～防災を通して考える～ について
来年度の方向性について、協議を行った。

- ・「障がいのある方対象防災訓練」→「障がいの理解～防災を通して考える～」に名称を変更。
→福祉部会が主体の防災訓練を行う、というわけではなく、障がいのある方を理解する一つのツールとして、防災をテーマとしていることから。
- ・今後については、自閉症児・者親の会以外の当事者団体(全8団体)とも関係性を築き、今年度と同じように防災の見学会や意見交換会を実施する。
- ・辻堂地区内で、当事者同士がつながりを持てるような、ワークショップなどの検討。

→最終的には、他団体(防災協や地区社協など)も交えた報告会を実施したい。

来年度1年間ですべてを実施することは難しいと思われることから、数年単位での実施になると考えられる。

【意見等】

- ・この1年間で、実際によりゆっくり時間をかけて、当事者の方々と接して行くべきであると感じた。
- ・福祉部会では、障がいのある方の団体との繋がりの中で現場の貴重な意見を直接聞くことができるが、まちづくり会議全体でも知っているべきであると思う。
- ・認知症の研修のように、VRなどを使用して当事者の現状を知ることできるが、現場の声を直接聞きたい。まちづくり会議でどのようなあり方を持ってほしい、こんな姿勢でいてほしい、などの声も聞きたい。
- ・例えば、他団体への報告会の際に障がいについての勉強会を行うなど、当事者から吸い上げた意見を福祉部会としてどのように還元していくのか今後検討していく必要がある。
- ・辻堂さんぽで木曜クラブの方とミニさんぽを行った際には、福祉部会以外の部会の方にも参加していただいた。今後も、他の部会の方が障がいのある方と接点を持てる機会があるとよい。

(2) AEDの活用について

3月3日(金)に実施した救急救命講習・AEDマップアプリ講習会について、報告を行った。

【意見等】

- ・コロナがだいぶ収束しつつある中で、一般の救急救命講習も開講されつつある。今後、福祉部会ではAEDについてどのように取り組むのか？
→今回、AEDについて取り上げた中で、AED単独ではなく、心肺蘇生法を同時に学ばなければAEDを活用しきれないことから講習会を行った。湘南工科大学の学生に、マップアプリについての講習会もしていただき、成果が見られたと感じる。
今後、様々な事業を行っていく中で、何らかの形で活用できればと思う。

(3) 来年度事業予定表(案)について

来年度事業予定表(案)に基づき、来年度の事業予定を確認した。

【意見等】

- ・「認知症フレンドリーキッズ授業」、「絵ほん語り公演」、「かぐやびより上映会」の3つについて、子どもの参加を促進したいことから、夏休み期間中の開催を検討している。さらに参加しやすいように、3つをセットにし、全3回シリーズの事業にして参加者を募集してはどうか？
→採用する方向で検討していく。3回すべてに参加できなくてもよいという形にして、チラシなども一緒にするよう検討する。(「絵ほん語り公演」、「かぐやびより上映会」については大人の参加のために別のチラシを作成、回覧する。)
- ・地区内の小学校4校でチラシを配布してもらいたい。配布の対象を3～6年生にする。(3～6年生以外の参加も可)
- ・福祉部会で行う事業について、「福祉フェス(仮)」のようなシリーズ名称を付け開催することで、辻堂地区で福祉の様々な取組が行われていることがより明確に地域に伝わるのではないかと。またまちづくり会議だけでなく、他団体が行う事業についても、福祉要素があれば同じシリーズにすることで相乗効果があるのではないかと。

(4) その他新規事業について

子ども食堂やLGBTQについてなど、新たな事業を検討していきたい、との意見があった。

【意見等】

- ・まちづくり会議の任期が2年の中で、現在折り返し地点である。
あと1年の任期の中で、この1年間取り上げてきたことの集大成となるため、新しい事業を始めるよりも、来期(令和6年度)に向けた地域の現状の把握が重要になってくると思う。

2. その他

特になし

以上

次回部会：2023年4月20日(木) 13時30分～

- ・次回役員会にて年間計画や企画を検討する。
- オ 辻堂プライド
 - ・今までグッズ化したものを取りまとめ、今後の活用について検討する。
- カ 辻堂まちづくり会議だよりの発行
 - ・今年度と同時期の2024年3月に発行する。
- キ その他
 - ・各部会の年間スケジュールをもとに、引き続き Facebook を投稿していく。

(2) 湘南工科大学社会貢献活動に係る令和5年度実施日程（案）について

事務局から資料に沿って説明を行い、湘南工科大学の社会貢献活動（地域 ICT 活動）について募集要項と実施日程の確認を行った。

ア 募集要項

- ・募集のタイトルをわかりやすくするため、「辻堂発見！リポーター～地域活動を体験し学生目線から広報支援を行う～」に変更する。

イ 実施日程

- ・各部会の事業に積極的に参加してもらい、Facebook を活用し広報活動を行ってもらう。

(3) 駅前掲示板作業分担スケジュール（案）について

事務局から作業分担スケジュールに沿って説明を行い、全体会議で共有することとなった。

3 その他

4 閉会

【今後の予定】

- 3月全体会議 3月23日（木）13：30～／ホール
- 次回委員会 4月20日（木） 9：30～／地区防災拠点本部室

以 上

「辻堂駅 駅前掲示板」作業分担スケジュール

		担当部会
4月3日	月	辻堂交流部会
5月1日	月	福祉部会
6月1日	木	くらし安心・安全部会
7月3日	月	辻堂交流部会
8月1日	火	福祉部会
9月1日	金	くらし安心・安全部会
10月2日	月	辻堂交流部会
11月1日	水	福祉部会
12月1日	金	くらし安心・安全部会
12月28日	木	辻堂交流部会
2月1日	木	福祉部会
3月1日	金	くらし安心・安全部会

※各部会2人で作業をお願いします。

※9:30に現場集合をお願いします。(15分程度の作業となります)

※掲出レイアウトを考案し、掲示物を貼っていただく作業となります。

※事務局が立ち会います。掲示するものは事務局が準備しますので、

特にお持ちいただくものはありません。

※状況により作業日時が変更となる場合があります。

グリーン回廊で

実施期間

2023年4月20日~5月22日

①

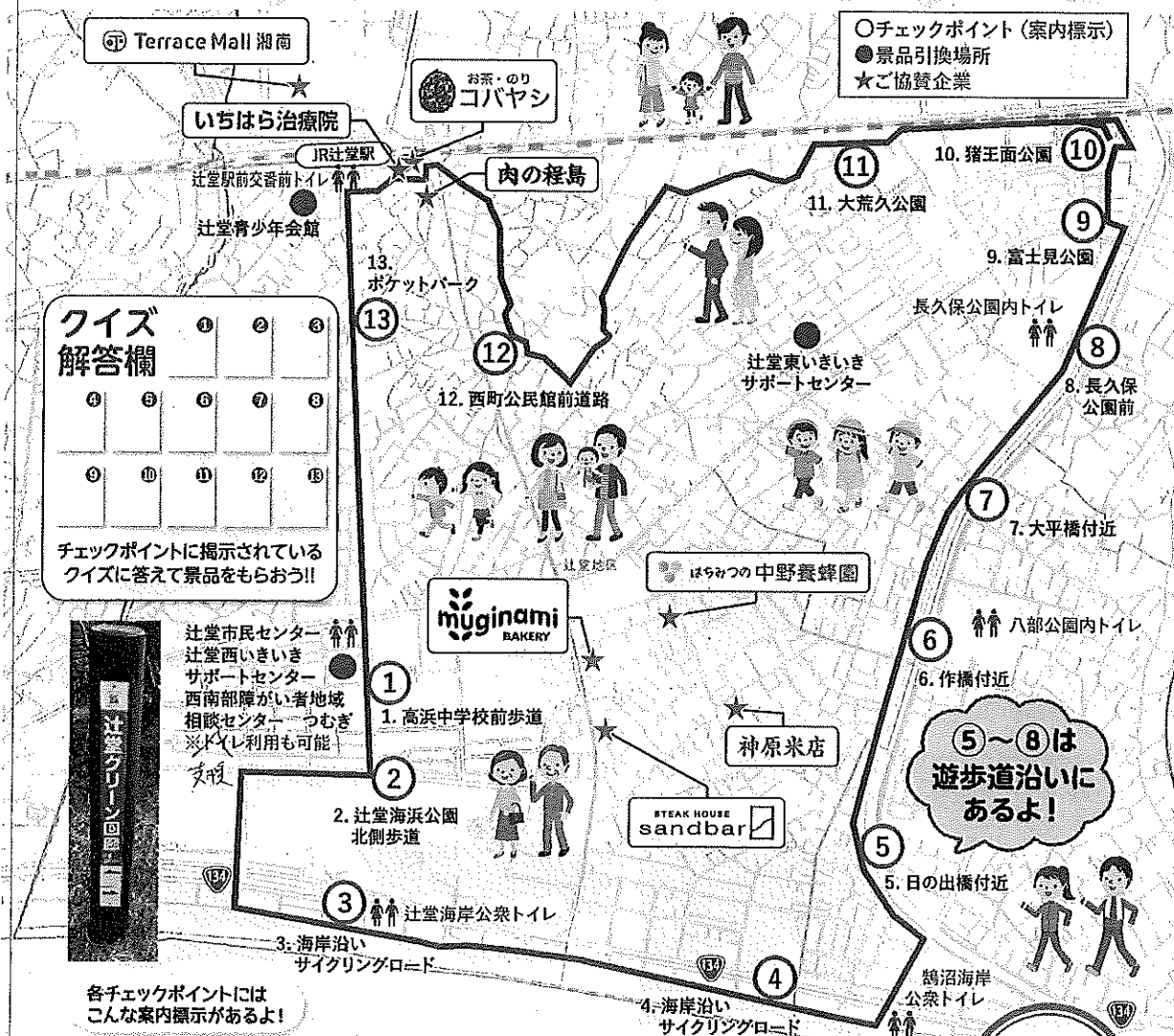


辻堂さんぽ



歩いて元気に! まちの魅力も発見!

運動しながらまちに詳しくなれるウォークラリー「辻堂さんぽ」を開催!
辻堂地区をグルッと巡るグリーン回廊であなたも辻堂博士になろう!



クイズ 解答欄

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⑫
⑬		

チェックポイントに掲示されているクイズに答えて景品をもらおう!!



各チェックポイントにはこんな案内標示があるよ!

主催 辻堂まちづくり会議
高浜地域子ども支援会議・ネットワーク湘南堂夢
協力 辻堂商店会連合会・藤沢市健康づくり課

お問い合わせ
辻堂市民センター
(0466)34-8661

詳細は裏面に

ウォークラリー

②

～グリーン回廊を巡る～

グリーン回廊には、13か所の案内標示があります。案内標示にクイズが掲示されているので、4問以上解いて、このチラシに回答してください。景品をお渡しします。

引換場所：辻堂東・西いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）、辻堂青少年会館、
西南部障がい者地域相談センター つむぎ

引換期間：2023年5月29日までの平日9時～17時（休館日を除きます。）

参加賞

4問以上のクイズにご回答の方が対象です。※正解不正解問わず
次のいずれか1つをお選びいただけます！

- コットンバッグ ○オリジナルキャップ ○ハンドタオル ○ボールペン など

完歩賞

全13問のクイズにご回答いただき、6問以上正解した方が対象です。
次のいずれかが当たるくじ引きに1回挑戦できます！

- 中野養蜂園:ウクライナ産はちみつ(20個) 引換券
- muginami BAKERY:商品券300円分(10枚)
- muginami BAKERY:パン割引券(100枚)
- お茶・のり コバヤシ:のり パター風味(30個)
- お茶・のり コバヤシ:静岡新茶 一煎パック(150個)
- テラスモール湘南:お買い物&お食事券 500円分(60枚)
- いちはら治療院:アセンションクリーム ミニ 550円相当(32個)
- いちはら治療院:湘南TSUJIDOグッズ(14個)
- STEAK HOUSE sandbar:パニラアイス無料券(30枚)
- 神原米店:10%割引券(50枚)
- 肉のホドシマ:炭火焼き豚 1パック 500円分相当(20枚)



景品の数には
限りがありますので、
あらかじめご了承ください。
(無くなり次第終了)

Special THANKS! 協賛企業の皆さま




Terrace Mall
湘南

〒251-0041
藤沢市辻堂神台1-3-1



はちみつ
の中野養蜂園

〒251-0045
藤沢市辻堂東海岸1-16-8
TEL: 0120-38-0875



お茶・のり
コバヤシ

お茶・のり コバヤシ
辻堂店

〒251-0047
藤沢市辻堂1-1-18
TEL: 0466-34-0123
FAX: 0466-34-4434




muginami
BAKERY



公式HP → 

休業日: 毎週月曜・木曜
※臨時休業もあります。
詳しくはHPをご覧ください。
〒251-0045
藤沢市辻堂東海岸1-10-18



sandbar
STEAK HOUSE

〒251-0045
藤沢市辻堂東海岸1-12-27
マイタウン海通り1階

営業時間
12:00～15:00(L.O 14:30)
17:00～21:00(L.O 20:00)
定休日: 毎週火曜・木曜
※ただし祝日は営業



大正十三年創業
(株)經島高志
肉のホドシマ

〒251-0047
藤沢市辻堂1-9-5
TEL: 0466-36-0963
営業時間 8:30～18:30
定休日: 毎週水曜

辻堂南口駅前
いちはら治療院

いちはら治療院

おかげさまで開業27年

〒251-0047
藤沢市辻堂1-3-13
江戸惣ビル 2F-A
TEL: 0120-14-0091
休診日: 日曜・祝日



五ツ星お米マスターの
厳選した美味しいお米の店

〒251-0045
藤沢市辻堂東海岸2-2-2
TEL: 0466-36-5772
営業時間 9:00～19:00
定休日: 毎週火曜

新任公募委員からひとこと

(似顔絵作 千葉委員)



池本 茂男
時間がたつぶりあることもあり、辻堂を知る目的で参加させていただきました。今では色々な汗を流しています。



堀川 輝夫
辻堂は著名な名所、名物、行事もなく、活気がない地域と思っていましたが、住民には郷土に熱い思いを持っている人々が多いことがわかりました。この思いを集約して、辻堂の大きな特色を作り出していきたいと思ひます。



千葉 郁世
辻堂まちづくり会議に入ったきっかけは、オリンピックでボランティアを体験し、もっと辻堂の人たちのお役に立てないかなと思ったことでした。住みよい“辻堂=ふるさと”にしたいです！



鶴田 智博
単身赴任を機に辻堂ライフを始めて5年…辻堂愛を抑えきれず委員に応募。地域と海への感謝の気持ちを早く形にしたいと思っています！



芳山 久美子
辻堂愛に溢れる周りの皆様に刺激を受けながら、地域の活性化のお手伝いができたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

辻堂まちづくり会議 フェイスブックのお知らせ

辻堂まちづくり会議や各地域団体の情報、辻堂の魅力、トピックスなどを発信します。



配信する情報を募集します！

辻堂の配信してほしい情報を募集します。原稿・写真は、お名前・連絡先を記載のうえ、事務局までメールをお送りください。

fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp



2次元コードを読み込んでフォローをお願いします。

辻堂プライド 辻堂まちづくり会議
<https://m.facebook.com/tsujidou.pride>

編集後記

編集後記も5度目を迎え、これまで作ったまちづくりだよりを読み返してみると、見えなかった景色を沢山見えてきたことを思い出します。良い景色ばかりではなく、考えさせられる景色もありました。そこにこそ変化やノビシロがあったわけです。今は自転車の危険運転という景色が見えます。来年度は暮らしに大切な移動手段である自転車を悪者にしない走り方について皆で考えます。手足のように使う自転車だから、周りに優しい使い方もできるはず。自転車あるあるについてスタートです。



辻堂まちづくり会議 会長 尾崎 文彦

◆辻堂まちづくり会議委員(敬称略)◆

- | | | |
|--------------|----------------------------|---------------------------|
| 秋山 正行 (公募委員) | 赤塚 商蔵 (辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会) | 伊藤 和子 (辻堂公民館評議員会) |
| 池本 茂男 (公募委員) | 山田 泰司 (辻堂地区社会福祉協議会) | 鷹野三枝子 (高浜地域子ども支援会議) |
| 尾崎 文彦 (公募委員) | 齋間 道雄 (辻堂地区青少年育成協力会) | 大橋 洲二 (浜見地区社会体育振興協議会) |
| 久保田 恵 (公募委員) | 和田 今日子 (辻堂地区交通安全対策協議会) | 中野由紀子 (辻堂商店会連合会) |
| 千葉 郁世 (公募委員) | 吉田 紀行 (辻堂地区生活環境協議会) | 片桐 賢 (辻堂地区老人クラブ連合会) |
| 鶴田 智博 (公募委員) | 橋本美知子 (辻堂地区防犯協会) | 松尾 良子 (ネットワーク湘南堂夢) |
| 堀川 輝夫 (公募委員) | 小川雄二郎 (辻堂地区防災協議会) | 富田 直樹 (辻堂東地区いきいきサポートセンター) |
| 吉田 秀樹 (公募委員) | 近藤真由美 (辻堂東地区民生委員児童委員協議会) | 高野 拓弥 (辻堂西地区いきいきサポートセンター) |
| 芳山久美子 (公募委員) | 秋葉 誠 (辻堂西地区民生委員児童委員協議会) | 北野 範之 (辻堂地区ボランティアセンター) |
| | | 山下 美波 (西部部障がい者地域相談支援センター) |

辻堂まちづくり会議の情報は、ホームページ「辻堂ドットコム」でもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://chiiki-bosai.jp/hp/p00332>

辻堂ドットコム

検索



辻堂 vol.13

まちづくり会議だより

辻堂まちづくり会議は、「まちの声」を大切に一緒に辻堂のこれからを考えます。

2023年(令和5年)
3月25日発行
発行
辻堂まちづくり会議
問合せ先
辻堂市民センター
TEL0466(34)8661

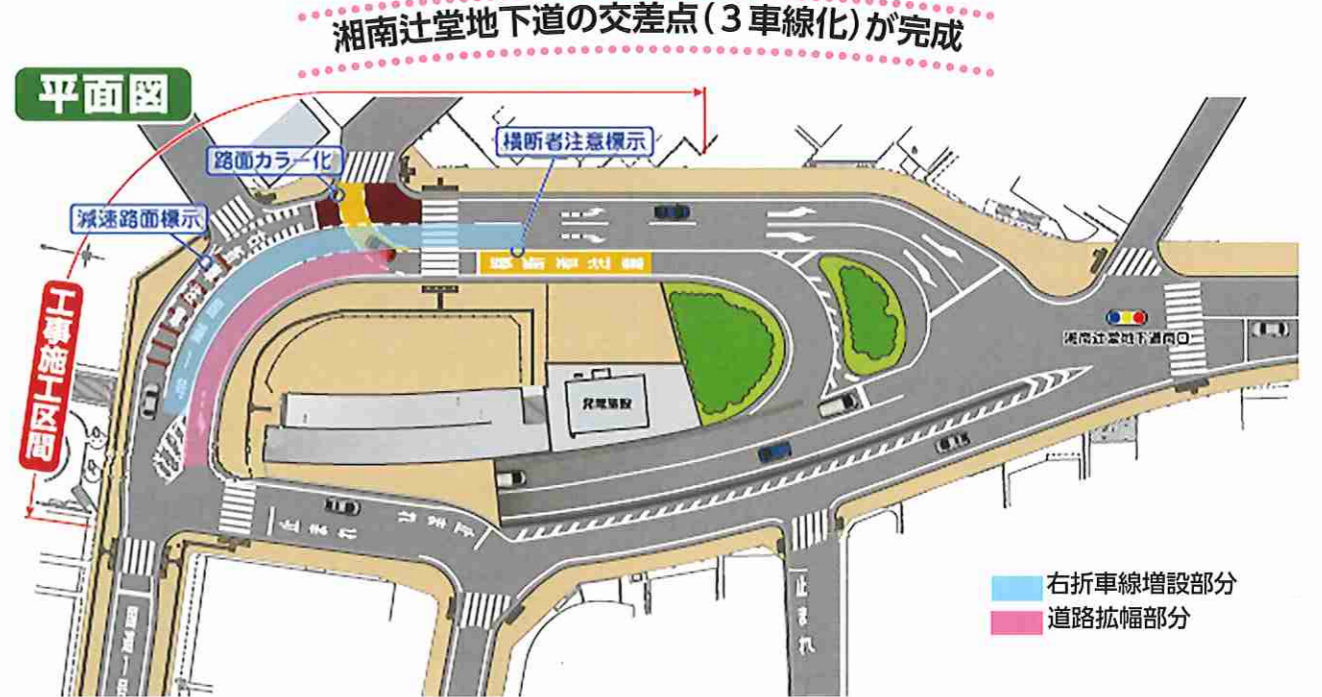


より安心で安全に暮らせるまちをめざします。 人と人とのふれあいを大切に、笑顔あふれるまちをめざします。

地域で支えあえるまちをめざします。

みなさんの声を「聴く」そしてその声をまちづくりに生かしていくために、私たちまちづくり会議はさまざまな活動を行っています。

辻堂まちづくり会議からの提案により実現



辻堂まちづくり会議では、普段使用されていなかった部分を活用し、3車線化に改良するよう意見書を藤沢市に提出しました。

その結果、2022年8月末には改良工事が完成し、3車線化が実現しました。これによって、辻堂駅南口から浜見山へ向かう道路の交通渋滞がかなり緩和されました。



自転車のマナーを考えよう！

子ども防災教室

年7回にわたり小学生を対象とした防災教育事業(チームレスキュー)を実施。



辻堂さんぽ

地域団体や辻堂商店会連合会など多くの団体にご協力いただき、グリーン回廊を巡るウォークラリーを実施。あわせて福祉施設や高齢者の方々等と一緒に歩く「ミニさんぽ」も開催。



社会貢献活動 実習生の受入れ

湘南工科大学の学生が地区内の防災活動を支援しながらその取り組みを経験し、地域防災の課題や解決策を考察。

白浜養護学校作品展示・即売会

白浜養護学校の生徒が作成した作品の展示(中学部)と即売会(高等部)を辻堂市民センター交流スペースにおいて実施。



辻堂小学校社会科授業のお手伝い

辻堂小学校3年生の社会科授業として行われた「まち歩き安全マップ」の作成に協力。

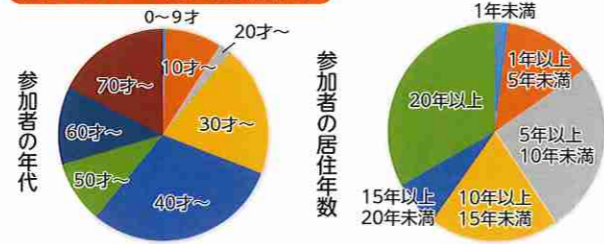


辻堂公民館まつり

「辻堂の気になる木」、「ぼくらのあそびばしょ」と題して、辻堂の気になるところや子どもたちの遊び場所に関するアンケート調査を実施。たくさんの方がご協力くださり、ありがとうございました。いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。



「辻堂の気になる木」参加者集計結果



辻堂ストリートギャラリープロジェクト

湘南工科大学の学生アイデアを元に写真を募集し、その写真でフラッグを作成して湘南ニコニコロード等に掲出。



辻堂地区全体集会の開催

「辻堂の今を未来へつなごう!~発見・体験!シン辻堂カルタ作り」

2023年2月12日(日)に辻堂地区全体集会を開催し、私たちの活動報告等とあわせて、シン辻堂カルタ作りを実施。



辻堂まちづくり会議とは



藤沢市内13地区にある地域住民が主体となって活動する会議体のひとつで、正式には「辻堂地区郷土づくり推進会議」という名称ですが、私たちは親しみを込めて「辻堂まちづくり会議」と呼んでいます。

辻堂地区では、自治会、福祉、防災、防犯などの地域団体から推薦された19人と、公募による9人の合計28人の委員で活動しています。

辻堂に暮らす人たちが、より安心安全に暮らせるまちをめざして、人と人のふれあいを大切に、まちのさまざまな課題に取り組んでいます。

みなさまのご参加、ご意見をお待ちしています。

令和4年度 辻堂まちづくり会議

私たちの活動

救急救命講習会

地域でよりAEDの活用が広まるよう、救急救命講習とAEDマップアプリの普及講習会を実施。

交通事故マップ

交通事故危険個所を認識するため、交通事故マップの試作を実施。

マイクロプラスチック問題に関する合同勉強会



今後実施するSDGs関連事業の参考とするため、「相模湾に漂着するマイクロプラスチック」をテーマに神奈川県環境科学センター坂本広美氏による講演会を開催。

みんなで美化キャンペーン



湘南ニコニコロードとポケットパークの除草や花植えを夏と冬に1回ずつ、近隣自治会や学校、他の地域団体とともに実施。

駅前掲示板



辻堂駅コンコース前の掲示板には、まちづくり会議のイベントなどご案内がたくさん!季節に合わせた色とりどりの飾りと合わせてぜひご覧ください。

世代間交流事業

地域子どもたちが「私たちにできる支えあいのまちづくり!」として、車いす体験や高齢者疑似体験等を実施。



防災講演会



神奈川県温泉地学研究所・主任研究員の萬年一剛氏による防災講演会を開催。

辻堂朝市

地元生産者による野菜や水産加工品の販売。辻堂市民センター(第2、4木曜日)、ココファン藤沢SST(第3水曜日)



防災訓練~障がいのある方と考える~

障がいがある方の理解や災害時のニーズ把握を目的として、福祉避難所である辻堂市民センターの見学や意見交換会を実施。

オンラインcafe

高砂小学校4~6年生を対象に内閣府によるムーンショット型研究開発制度についてオンライン講演を実施。

辻堂写真館

辻堂地区の懐かしい写真、貴重な写真を集めた「皆様が主役」の写真展。





- 暮らし安心・安全部会
- 辻堂交流部会
- 福祉部会
- 広報委員会



2023年(令和5年)度 福祉部会事業予定表 (案)

令和4年度			令和5年度		
テーマ	事業名	実施状況	テーマ	事業名	検討事項・課題
障がい理解	障がいの理解～防災を通して考える～	障がいのある方の理解、また災害時のニーズ把握を目的として、障がいのある方の団体である自閉症児・者親の会を対象に、福祉避難所である辻堂市民センターの見学や意見交換会を実施した。	障がい理解	障がいの理解～防災を通して考える～	【継続】 今後は他の障がいのある方の団体も対象に、辻堂市民センターの防災見学会などを行う。
	白浜養護学校 作品展示・即売会	辻堂市民センター交流スペースにて、白浜養護学校の生徒が作成した作品の展示を2022/12/10～23に、即売会を2022/12/13・14に行った。		白浜養護学校 作品展示・即売会	【継続】 今後も交流スペースを活用した作品展示や即売会などを行っていく。また白浜養護学校に限らず、様々な福祉団体も対象に行う。
	さんわーくかぐや 「かぐやびより」上映会	障がい理解を目的とし、善行にある福祉施設である「さんわーくかぐや」の日常を映画にした「かぐやびより」の上映会開催を検討した。		さんわーくかぐや 「かぐやびより」上映会	【継続】 子どもにも積極的に参加してもらうために、夏休み時期の上映会開催を検討する。
多様性理解	絵ほん語り公演	LGBTQへの理解促進を目的として、「ふたりママの家で」を題材とした公演会の開催を検討した。	多様性理解	絵ほん語り公演	【継続】 2023/7/29に開催予定。子どもの参加を促進するために、学校への呼びかけを行う。
	認知症フレンドリーキッズ授業	小学生を対象とした認知症の講座の開催を検討。認知症の人が住み慣れた街で安心して暮らし続けられる「共生社会」の構築を願い、未来を担う子どもたちに地域の協力者になってもらうことを目指す。		認知症フレンドリーキッズ授業	【継続】 子どもにも積極的に参加してもらうために、夏休み時期の講座開催を検討する。
	世代間交流事業	地区社協・辻堂青少年会館主催の、地域の子ども達が「支えあいのまちづくり」を考えるきっかけとなる、SDGsの体験を中心とした全4回の学習活動に協力。		世代間交流事業	【継続】 来年度の開催についても継続して協力する。
健康	グリーン回廊ウォーキング	外出に伴う身体活動の促進による健康の維持・増進を図るとともに、地域の再認識、ふれあいの機会の創出を目的とした「辻堂さんぽ」事業を交流部会とともに協議・実施した。辻堂地区の福祉事業所や高齢者の方、また小学生と一緒に「辻堂さんぽ」のルートを使って歩く、「ミニさんぽ」も開催した。	健康	グリーン回廊ウォーキング	【継続】 今後もグリーン回廊を利用した事業や他部会との合同協議等を行う。
その他	AEDの活用	辻堂地区において、AEDがより活用されるよう、まちづくり会議委員を対象とし、2023/3/3に救急救命課による救急救命講習会と、湘南工科大学の学生によるAEDマップアプリ講習会を実施した。	その他	—	【新規】 「みんながいつまでも元気に、その人らしく暮らせるまちづくり」の一環となるような様々な講座を、地域住民向けに行っていく。

広報委員会 令和4年度実施結果、及び令和5年度事業予定表

令和4年度			令和5年度		
事業名	内容	実施結果	事業名	内容	目的や課題
駅前掲示板の活用	・月ごとに飾り付けを変えて人目につく 掲示板にする ・掲示希望のあった他団体等も紹介する	・事業告知等の掲示を行うとともに、各月にちなんだ飾り つけを行った。 ・各部会が輪番制で掲示物等の貼り替えを担当。	駅前掲示板の活用	・月ごとに飾り付けを変えて人目につく 掲示板にする ・掲示希望のあった他団体等も紹介する	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
辻堂公民館まつり 出展	・2022年10月開催予定	・「辻堂の気になる木」、「ぼくらのあそびばしょ」としてア ンケート調査を実施。 ・各部会による取組内容についてパネル展示を行った。	辻堂公民館まつり 出展	・10月開催予定	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
辻堂地区全体集会	・実施日、実施方法未定(年1回開催)	「辻堂の今を未来へつなごう！ ～発見・体験！シン辻堂カルタ作り～」 日時 2023年2月12日(日)午後2時～4時 会場 ホール 内容【第1部】辻堂まちづくり会議の取組とこれから 【第2部】シン辻堂カルタ作り 参加 54人 開催方法 ハイブリッド	辻堂地区全体集会	・実施日 2024年1～2月(年1回開催) ・実施方法未定	◆目的◆ 活動報告や課題の抽出
オンラインcafe	・Zoomを利用したディスカッションを実 施し、活動報告や意見募集を行う ・浜見、高砂、八松小学校での内閣府 オンライン講演の実施	・高砂小学校4～6年生を対象に内閣府によるムーン ショット型研究開発制度に関するオンライン講演を実 施。	オンラインcafe	・Zoomを利用したディスカッションを実 施し、活動報告や意見募集を行う	◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、 認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。
辻堂プライド	・辻堂プライドの浸透及び ロゴマークの活用 	・各種イベントちらしや辻堂まちづくり会議だよりにロゴ マークを掲載。	辻堂プライド	・辻堂プライドの浸透及び ロゴマークの活用 	◆目的◆ (1)まちづくり会議の認知度向上 (2)まちづくりへの積極的参加
辻堂まちづくり会議 だよりの発行	・2023年3月に全戸配布 ・HPへの記事掲載	・広報ふじさわ3月25日号に合わせて、地区内約15,000 世帯を対象に全戸配布を実施。	辻堂まちづくり会議 だよりの発行	・2024年3月に全戸配布 ・HPへの記事掲載	◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を 高める。
インターネットを活用 した情報発信 (ホームページとフェ イスブックの運営を統 合)	・ホームページやSNSなどを活用した 情報発信 ・全体会議議事録や事業案内、事業 結果を掲載 ・辻堂まちづくり会議のフェイスブック ページを運営する ・湘南工科大学の学生による情報発信	・辻堂ドットコムに全体会議議事録や事業案内、事業結 果を掲載した。	インターネットを活用 した情報発信	・ホームページやSNSなどを活用した 情報発信 ・全体会議議事録や事業案内、事業 結果を掲載 ・辻堂まちづくり会議のフェイスブック ページを運営する ・湘南工科大学の学生による情報発信	◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、 認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。

令和5年度 暮らし安心安全部会事業予定表(4月～3月)

2023年 3月 日現在

事業		備考	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防 災	防災講演会	地域全体の防災力の向上と住民の防災意識の高揚を図るため講演会を実施する												
	津波避難体験	日時:5月28日(日)9時45分～10時45分(ごみゼロクリーンキャンペーン終了後に実施) 場所:未定 参加者:未定		28日										
	要支援者対策	災害時要支援者の災害時の避難対策の検討を進めるため、防災協議会および社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等と災害弱者に対する個別避難計画の策定を推進する。												
子 ど も の 安 全	子どもへの防災教育事業	辻堂青少年会館主催のチームレスキューに協力。5月～12月												
	子どもの見守り事業	子どもの見守り事業についての検討。												
都 市 問 題	辻堂地区交通問題事業	・地区内地域公共交通導入計画 (都市計画課と協議)												
	藤沢厚木線の整備	・藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について (道路河川総務課と協議) 実施予定:未定 (令和4・5年度で意見集約を行う)												
	交通安全対策	辻堂地区内の交通事故を見える化することにより、交通事故危険箇所を認識することにより、交通安全意識の向上を図る。												
	道路対策	辻堂地区内の道路が、計画的に補修されるよう確認するとともに、辻堂地区内の道路補修箇所の早期改善方法について検討する。												
キ ャ ン ペ ー ン の 支 援	キャンペーンの支援	街頭キャンペーンや藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例啓発キャンペーン等に参加予定。												
	自転車マナーアップ	自転車運転マナーの改善への取り組みとして自転車の通行に関し、道路交通法の規定から実際の場合を事例として正しい自転車の研修会やキャンペーンを実施する。												
地 域 活 動	地区内学校等との連携	・地域内小学校の授業等にまちづくり会議役員等が協力 (実施時期:未定)												
		・湘南工科大学の社会貢献活動の一環として地区内の防災活動をおとして「地域防災」とは何かを考える。 実施期間:5月～12月												

警察署からの事故データ提供待ち

令和5年度 辻堂交流部会事業予定表(案)

↓参考: 令和4年度

事業名	目的	令和5年度の予定(活動概要)	主担当(敬称略)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	関係者	令和4年度実施(1/12現在)
辻堂朝市	地域への誇りや愛着が育むとともに、地産地消を図る	・市民センター →毎月第2・4木曜日に実施 ・ココファンSST →毎月第3水曜日	久保田、堀川、吉田(秀)						毎月実施										JAさがみ 堀川網 学研ココファンSST 落合さん(辻堂のお米農家)	【市民センター】 毎月第2・4木曜日に実施 【学研ココファンSST】 毎月第3水曜日に実施
みんなで美化キャンペーン(湘南ニコニコロード)	地区内の環境美化を進めるとともに、近隣の学生、地域住民が利用する、湘南ニコニコロード・ポケットパークの美化を推進することで愛着を育む	・路面清掃 ・除草・不要な枝の剪定	吉田(紀)、久保田					検討	広報 依頼	実施			検討	広報 依頼	実施				【湘南ニコニコロード・ポケットパーク】 地区生活環境協議会、高浜地域子ども支援会議、浜見小学校、高砂小学校、高浜中学校、白浜養護学校、湘南工科大学附属高校	第1回: 7/12実施 参加者43人(花植えなし) 第2回: 12/20実施 参加者41人(花植えあり)
みんなで美化キャンペーン(ポケットパーク)		・路面清掃 ・除草・不要な枝の剪定 ・花苗の植え付け	吉田(紀)、久保田					検討	広報 依頼	実施			検討	広報 依頼	実施					第1回: 7/16実施 参加者37人(花植えなし) 第2回: 12/17実施 参加者35人(花植えあり)
辻堂歴史物語	辻堂地区に伝わる歴史講座の開催をすることにより、辻堂への愛着を高めていく	・講師: 歴史研究家の櫻井豊氏を講師 ・令和2年度実施の続編として、大正時代、昭和(戦前)時代をテーマとした第4回の開催 ・講演会終了後の次のテーマ(史跡、お寺めぐりなど)を検討する	吉田(秀)、芳山			検討	講師 依頼	広報	実施										歴史研究家 櫻井氏	未実施
辻堂写真館	辻堂地区の懐かしい写真、貴重な写真、思い出の品々を展示し、郷土愛を育む場を作る	・第8回 おかあさんといっしょ ・第9回 魔法のじゅうたん ・第10回 歴史への探訪 ・第11回 辻堂での60年の歩み(仮題) 第1回～のアーカイブ展示	秋山、				第7回(公募)実施	第8回実施	第9回実施	第10回実施	第11回実施								写真提供者	第4回: 明るい農村 辻堂(6月3日～7月31日) 第5回: バス通り裏 辻堂(8月19日～10月14日) 第6回: スポーツ・ショー行進曲 辻堂(11月25日～12月28日) 第7回: 若い季節 辻堂(2月3日～4月13日)
辻堂さんぼ	コロナ禍でも、個人で気軽に外出し、健康の維持・増進を図るとともに、地域を再認識してもらおう	・グリーン回廊のチェックポイントを巡る、個人参加型のウォーキング事業 ・ミニさんぼ ・協力体制の構築 ・団体参加型のウォーキング事業に戻すかの検討	全員 ・クイズ: 和田、久保田、吉田(秀) ・景品: 中野、秋山 ・看板等製作: 堀川、千葉	企画	協賛 景品 クイズ	協賛 景品 クイズ	実施(4/20～5/22) 広報		企画	協賛 景品 クイズ	協賛 景品 クイズ	広報	実施(11/10～12/10)	企画	協賛 景品 クイズ	協賛 景品 クイズ	実施は4月	高浜地域子ども支援会議 ネットワーク湘南堂夢 辻堂地区商店会連合会 健康づくり課 いきいきサポートセンター つむぎ 青少年会館	秋: 11月15日～12月15日 参加賞762人 完歩賞641人 ※ミニさんぼ参加者を合わせると延べ969人	
湘南ニコニコロードストリートギャラリープロジェクト	大学と連携し、市民参加型のアート作品の展示を行い、更に多くの地域の皆さんに親しまれ愛される道に育てる	・湘南工科大学と連携し、湘南ニコニコロードに市民参加型の「フラッグ(のぼり旗)」を使ったアート作品の展示 ・テーマや実施時期等内容の検討	和田、	企画	公募	広報	書道でアート展 実施(4/5～5/31)		企画	公募	依頼	実施(11/10～12/10)	企画	公募	広報	実施は4月		湘南工科大学	第3回: 辻堂植物図鑑 募集: 8月5日～9月5日 展示: 10月21日～11月30日 展示数: 一般14枚 学生6枚 ※ポケットパークでの実施 展示: 12月17日～12月25日 展示数: 一般11枚 第4回: 書道でアート展 募集: 2月10日～2月28日 展示: 4月5日～5月31日 展示数: 一般50枚 ※HP掲載101件	
湘南工科大学授業参加協力	地区内学校と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	・大学と連携し、多くの地区外から通う学生へ辻堂への愛着を育む ・前期・後期の計7回、授業へ参加協力 ・参加協力する中で、地域と一緒に事業の企画検討を行う	全員	後期授業			前期授業			後期授業								湘南工科大学	前期3回、後期4回 参加協力	
辻堂の海を知ろう!	地区内児童と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	SUPでSDGs体験 ・辻堂海浜公園のサザン池で実施 ・午前午後計4回×10人の参加者募集 ・マリンスポーツをしながら海をきれいにする活動を疑似体験する。	鶴田、			検討	講師 依頼	広報 募集	実施 6/3										生活環境協議会 高浜地域子ども支援会議 ネットワーク湘南堂夢	合同勉強会: 12月13日実施 講師 坂本 広美 氏 参加者 34人
	地区内児童と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	映画観賞会 ・マイクロプラスチックストーリーの上映会 ・上映会後、座談会を実施	芳山、					検討 広報	講師 依頼	広報	実施								生活環境協議会 高浜地域子ども支援会議 ネットワーク湘南堂夢	
	地区内児童と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	漂着物を使ったワークショップ ・海岸で拾ったごみと家庭から出たごみの再活用で気づきを得る	和田、					検討 広報	講師 依頼	広報	広報	実施							生活環境協議会 高浜地域子ども支援会議 ネットワーク湘南堂夢	
子ども回覧板	地区内児童と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	・企画内容の再検討	吉田(秀)、																未定	未実施
ふるさとマップの更新	記載情報が古くなったふるさとマップを更新する	・企画内容の検討	吉田(秀)、																未定	未実施
辻堂公民館まつり	まちづくり会議の活動の紹介をして、地域の人にまちづくり会議を知ってもらおう。地域の人のニーズを収集し、今後のまちづくりに反映していく。	・まちづくり会議としての展示制作 ・部会紹介の制作	千葉、堀川								内容 検討	制作	実施						辻堂公民館	10月29日、30日 「気になる木」303人参加 「ぼくらのあそび場所」470人参加

辻堂まちづくり会議

藤沢厚木線（辻堂工区）の整備について

道路河川総務課

2023年3月23日（木）
辻堂市民センター ホール

1

藤沢厚木線（辻堂工区）の整備について

目次

1. はじめに
2. 暮らし安心・安全部会との話し合い
3. 今後の進め方

2

1.はじめに

■地域の課題

辻堂駅周辺の道路混雑

宅地の細分化による防災性の低下

■解決策 → 都市計画道路の整備

交通の分散化による道路混雑解消

延焼遮断・緊急輸送の機能を担い防災力の向上

都市計画道路 藤沢厚木線（辻堂工区）の整備

3

1.はじめに

■計画の概要

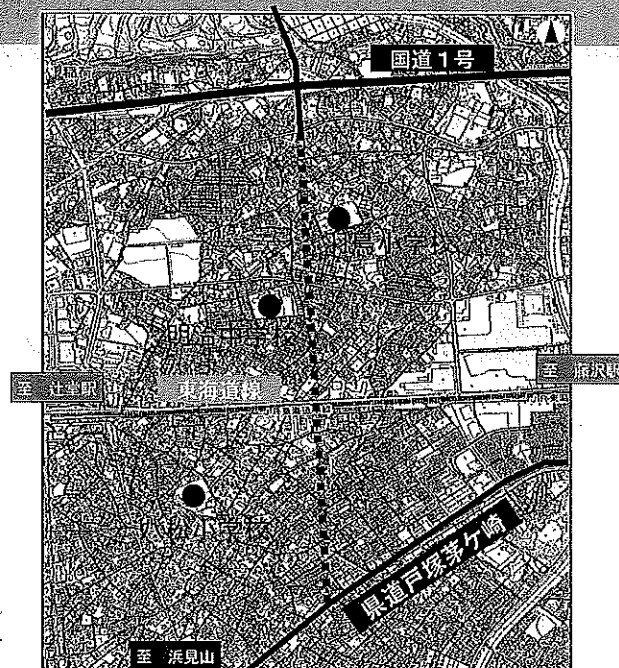
藤沢厚木線

未整備区間

辻堂工区

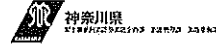
区間：
城南交差点南側
～県道戸塚茅ヶ崎

延長：約1.8km



1.はじめに

■計画の位置づけ

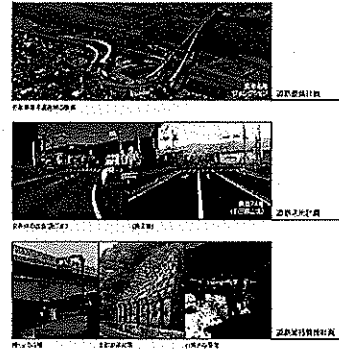


『改定・かながわのみちづくり計画』

改定・かながわのみちづくり計画

県内の道路部門の実施計画

計画期間：平成28年度
～令和7年度
(2016～2025年度)



平成28年3月改定

1.はじめに

道路整備計画で位置づけられている道路

道路整備計画(主な整備箇所)

① 自動車専用道路の整備

路線・区間名	区画(区)	工事内容	工期	備考
1. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
2. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
3. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
4. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
5. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
6. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
7. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
8. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
9. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
10. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長

② 区画整理箇所(44箇所)

① インターチェンジ施設道路の整備

路線・区間名	区画(区)	工事内容	工期	備考
1. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
2. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
3. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長

② 区画整理箇所(44箇所)

路線・区間名	区画(区)	工事内容	工期	備考
1. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
2. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
3. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
4. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
5. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
6. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
7. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
8. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
9. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
10. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長

路線・区間名	区画(区)	工事内容	工期	備考
1. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
2. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
3. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
4. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
5. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
6. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
7. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
8. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
9. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
10. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長

③ 歩車分離化箇所(12箇所)

路線・区間名	区画(区)	工事内容	工期	備考
1. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
2. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
3. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
4. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
5. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
6. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
7. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
8. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
9. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長
10. 東横自動車道	東横自動車道	東横自動車道	平成28年度	延長

1.はじめに

道路整備計画で位置づけられている道路

道路整備計画(主な整備箇所)

■ 事業化検討箇所(12箇所)

	路線・箇所名	箇所(区間)	工種
①	(都) 湘南新道	平塚市西真土～中原	道路新設(4車線)
②	(都) 藤沢厚木線	藤沢市辻堂元町～羽鳥	道路新設(4車線)
③	(都) 横浜厚木線	藤沢市片淵～片瀬海岸	道路新設(4車線)
④	(都) 酒匂永原線	小田原市鶴宮～下郷	道路新設(2車線)
⑤	(都) 旭町松枝町線	厚木市寿町～松枝	現道拡幅(2車線)
⑥	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋～厚木市戸田(戸沢橋)	橋りょう新設
⑦	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋～厚木市戸田	現道拡幅(4車線)
⑧	(都) 社家岡田線	海老名市社家～厚木市岡田(相模新橋)	橋りょう新設
⑨	県道45号(丸子中山茅ヶ崎)	大和市福田(榎ヶ丘立体)	鉄道立体交差
⑩	県道22号(横浜伊勢原)	海老名市門沢橋(門沢立体)	鉄道立体交差
⑪	(都) 座間南林間線	座間市座間～入谷	道路新設(2車線)
⑫	(都) 広野大塚・寺尾上土堀線	鎌倉市寺尾台～座間市東原(さがみ野立体)	道路新設(4車線)

※ 未供用区間のIC(インターチェンジ)・JCT(ジャンクション)名は仮称です。橋りょう名称などには仮称を含みます。
 ※ (都)とは都市計画道路のことです。

7

1.はじめに

■ 整備推進箇所 (44箇所)

計画期間内に整備を推進し、
 供用または部分供用などを図る箇所

【横浜湘南道路・綾瀬スマートインターチェンジなど】

■ 事業化検討箇所 (12箇所)

地元や関係機関と調整しながら、事業化に向けた
 検討・調整などを行う箇所

【藤沢厚木線(辻堂工区) など】

8

1.はじめに

事業化検討箇所

ランクアップ

整備推進箇所

令和7年度までの現計画の見直しにあわせて..

地元住民との調整
地元の声をとりまとめる

神奈川県に要望

くらし安心・安全部会との話し合い

9

2.くらし安心・安全部会との話し合い

■説明時期とその内容

全5回にわたって部会に説明し意見をいただいた。

- ①部会と対話を進める目的、スケジュール(6月)
- ②地区の道路計画と進捗状況、道路の必要性(10月)
- ③道路の詳細計画（規格、計画交通量、構造）(11月)

10

2.くらし安心・安全部会との話し合い

■説明時期とその内容

④計画の位置（町内会区域、学区、通学路）（1月）

⑤事業の進め方、意見集約の方法について（3月）

11

2.くらし安心・安全部会との話し合い

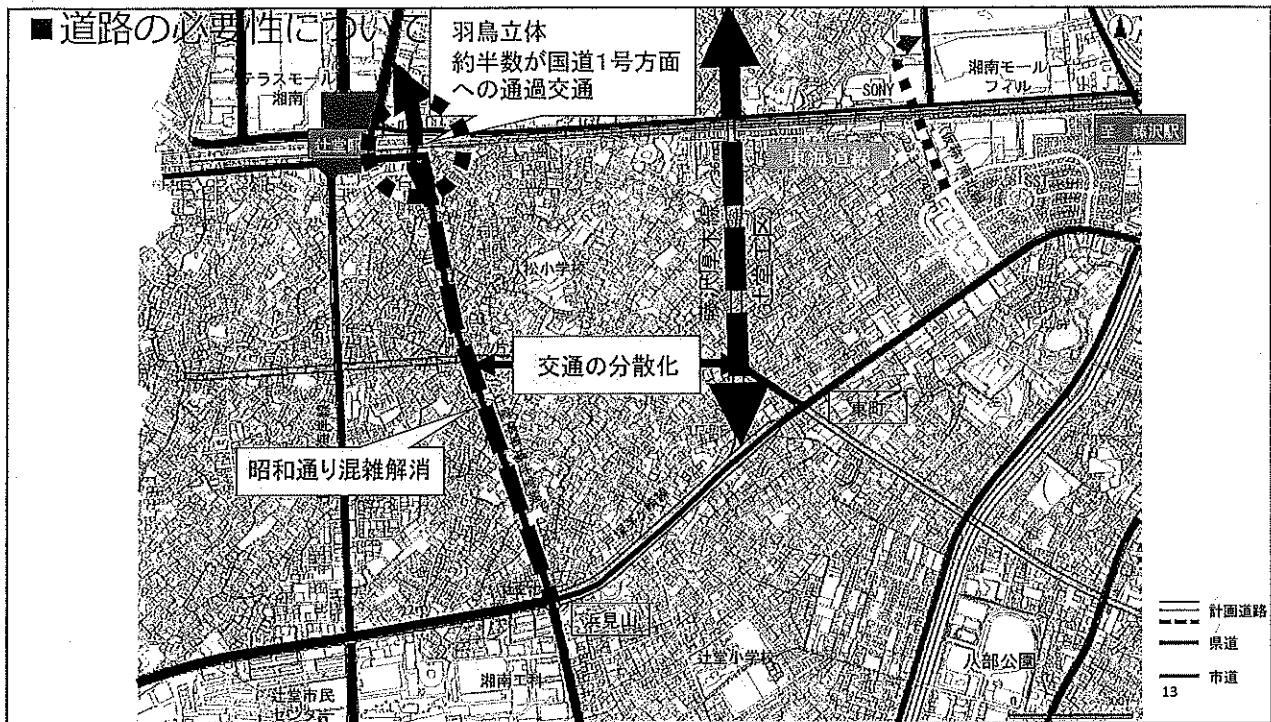
②地区の道路計画と進捗状況、道路の必要性（10月）

■道路の必要性について

交通の分散化による道路混雑解消

延焼遮断・緊急輸送の機能を担い防災力の向上

12

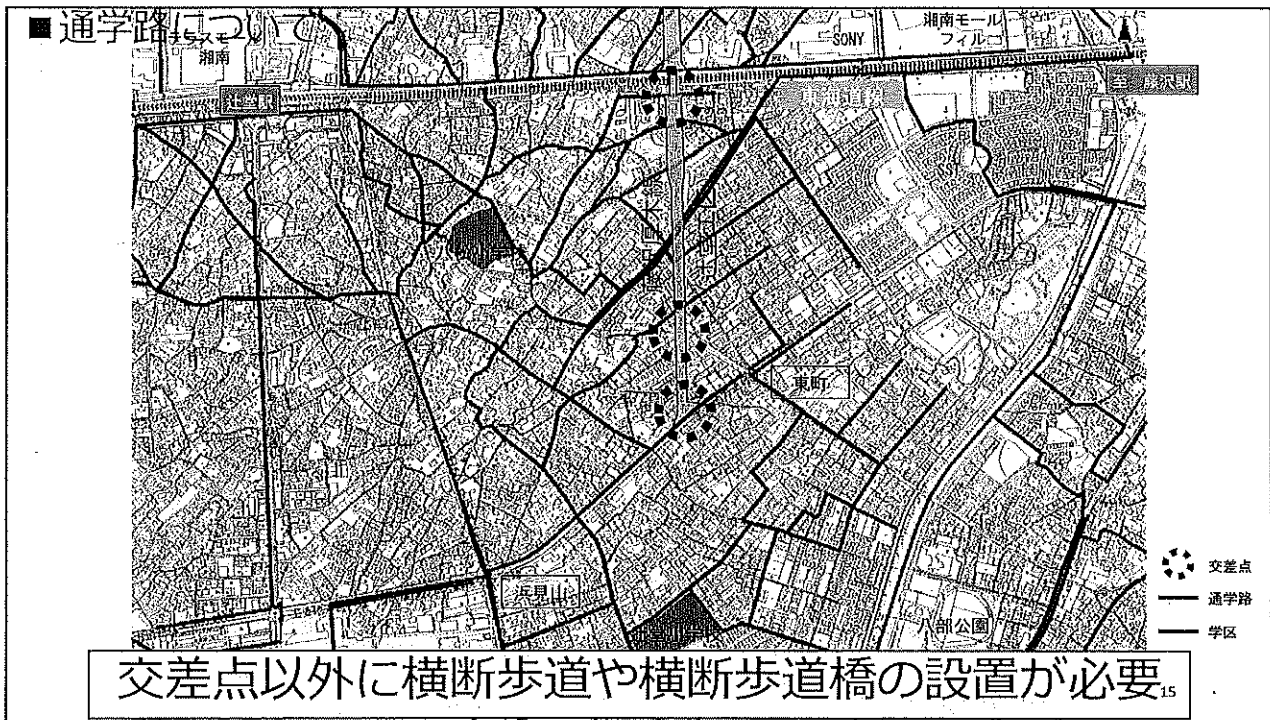


2. 暮らし安心・安全部会との話し合い

④ 計画の位置（町内会区域、学区、通学路）（1月）

■ 小学校の通学路と道路の位置について

道路の整備によって通学路が分断される



2. 暮らし安心・安全部会との話し合い

■ 部会でいただいた主な意見

- 計画に直接かかる自治会町内会への説明と意見を聞くことが必要。
- 防災協議会からの意見も聞くと良い。
- 道路に当たっている人が地区外に移転してもらうことに理解を得るのは難しい。
- 区画整理を行って面的に整備する方法が良い。
- 交差点以外に横断歩道や横断歩道橋の設置が必要。
など

3. 今後の進め方

神奈川県に整備推進を要望するために

1. 説明会を開催

対象： ①自治会町内会単位
②辻堂地区全体

2. アンケートを実施

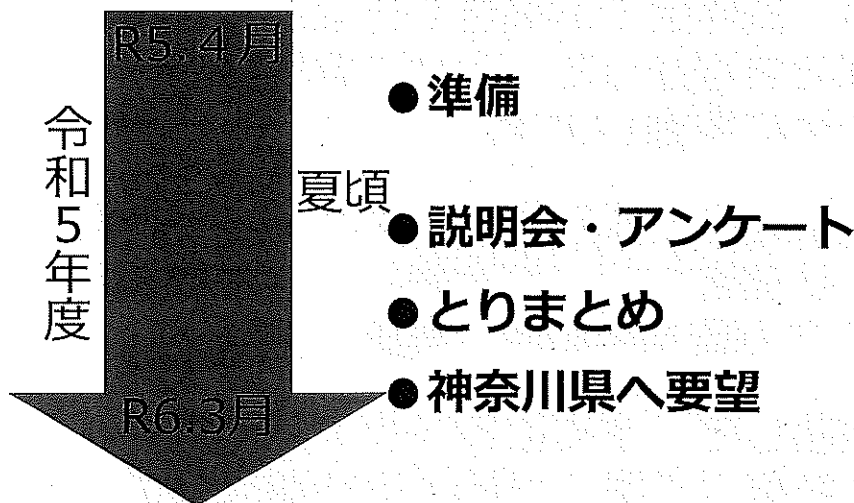
対象： 辻堂地区の住民全体

藤沢市が開催・実施します

17

3. 今後の進め方

スケジュール



要望して、すぐに整備（工事）が始まるわけではありません。

18

3. 今後の進め方

- 今後神奈川県への要望をとりまとめるため、説明会の開催・アンケートを実施します。
- 説明会では、道路の整備による効果や地域に与える影響、さらには事業の進め方について、説明します。
- 道路に当たっている人、直接影響を受ける人には、より詳しく丁寧な説明を行っていきます。

19

3. 今後の進め方

- アンケートは、説明会でお聞きできなかった意見、説明会に参加できなかった人からの意見など、広く意見を聞くために実施します。
- 説明会の実施の仕方、説明会・アンケートの内容などについて、辻堂まちづくり会議くらし安心・安全部会の委員の方の意見を聞き、実施します。
- 神奈川県に要望して、すぐにランクアップするとは限りません。整備（工事）が始まる時期は未定です。

20

3. 今後の進め方

- みなさんからのたくさんの意見をいただき、神奈川県へ要望として伝えていきたいと考えています。
- 計画についてわからないことがあれば、藤沢市役所 道路河川総務課へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

藤沢市役所 道路河川総務課 国県道係（担当：西野）
0466-50-3545

